

ギガアクセスVPNルーター

「X1200

希望小売価格〈税抜〉125,000円

JANコード:49 60693 23413 6

認定番号: ACD08-0311001 / L08-0026















本商品は、株式会社NTT ドコモがモバイル環境の更なる発展と進化 を目的として主催している「docomo Prospart Program(ドコモ・プロスパート・プログラム)」に登録された商品です。本商品は、ヤマハ株式 会社が設計・製造する商品であり、本商品の品質等に関して株式会社





中小規模拠点向け 次世代VPNルーター標準機

Features

ギガビットイーサネット搭載

- 全ポートでギガビット(1000BASE-T)対応
- ◎ 8ポートスイッチングハブ搭載 小規模オフィスなら追加のハブが不要 ギガ対応で、ボトルネック解消
- ◎ スループットは最大1Gbit/s、VPNスルー プットは最大200Mbit/s

ルーター運用性の向上

- microSDスロット搭載 microSDメモリのファームウエア、設定情報 からルーターを起動 ログ・統計情報などを保存可能
- パワーオフ・ログ保存機能 電源スイッチを切っても、メモリ上のログを ルーター内部に保存
- ○ FOMAリモートセットアップ RTX1200にFOMAを接続することで遠隔 からルーターをセットアップ

携帯データ端末によるデータ通信

- USB型データ端末を大幅拡大 対応携帯キャリア(2009年11月現在) NTTドコモ イー・モバイル
 - IIJモバイル 日本诵信
 - ソフトバンクモバイル ウィルコム
- USB型データ端末の詳細対応状況は弊社ホームページをご参照ください
- 携帯電波の受信レベル取得機能

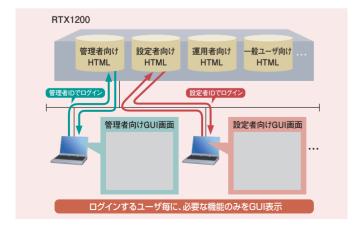
Luaスクリプト

で使用環境に適合した動作規則をLua言語でプログラミングし RTX1200内部で動作させることで、環境変化に追随し常に最適な設 定でRTX1200を動作させることが可能になります。

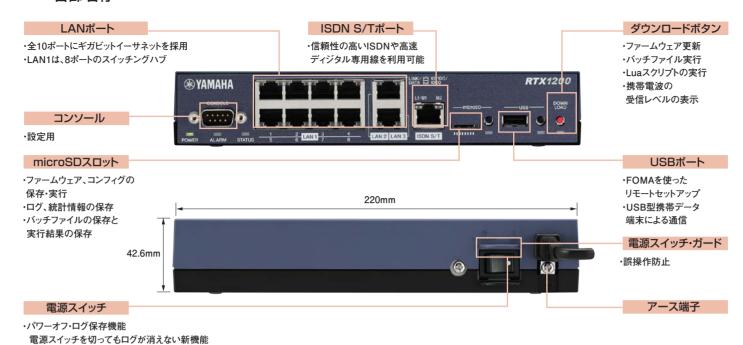


カスタムGUI

RTX1200内部にユーザ独自のHTMLファイルを用意することで、 管理者向けや設定者向けなど様々なユーザ権限毎のページを個別に 作成できるようになります。



■ 各部名称



主な仕様表

	RTX1200
希望小売価格<税抜>	125,000円
JAN⊐-F	49 60693 23413 6
認定番号	ACD08-0311001 L08-0026
対応回線およびサービス網(※1)	FTTH(光ファイバー)、ADSL、CATV、ISDN、高速デジタル専用線、IP-VPN網、広域イーサネット網、フレームリレー網、携帯電話網(※2)
LANポート	3ボート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T、ストレート/クロス自動判別) ※LAN1ボートは8ボートスイッチングハブ
LAN1スイッチ機能	ポート分離 LAN分割(ポートベースVLAN)、ポートミラーリング
WANポート	任意のLANポートを利用可能
ISDN S/Tポート	1ポート(終端抵抗ON/OFF可能)
USBポート(※3)	1ポート(USB 2.0 Type-A、給電電流:最大500mA、USBメモリ/USB型データ通信端末に対応)
外部メモリポート	SDHC対応microSDスロット×1、USBポート(USBメモリ)×1
コンソールポート(設定用)	1ポート(D-sub9ピン、DTEモード固定、9600bit/s)
Flash ROM	16MB(ファームウェア:2組、Config:5組/履歴機能あり)
RAM	128MB
動作環境条件	周囲温度0~40℃、周囲湿度15~80%(結露しないこと)
電源	AC100V(50/60Hz)、平行2極プラグ、アース端子
最大消費電力(最大消費電流、発熱量)	16W(0.31A, 57.6 kJ/h = 13.8 kcal/h)
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCI クラスA、RoHS対応
外形寸法	220(W)×42.6(H)×270(D)mm(ケーブル、端子類は含まず)
質量	1.5kg
付属品	LANケーブル(1本:3m)、取扱説明書(1冊)、保証書、CD-ROM(1枚:[PDF] 取扱説明書・コマンドリファレンス・設定例集、[ソフトウェア] RT-FileGuard、ヤマハVPNクライアントYMS-VPN1お試し版)、シリアルケーブル(1本:クロスタイプ)
スループット(※4)	最大1Gbit/s
VPNスループット(※5)	最大200Mbit/s
ルーティング対象プロトコル	IP、IPv6(ブリッジとIPXは除く)
IPルーティングプロトコル	RIP, RIP2, OSPF, BGP4
IPv6ルーティングプロトコル	RIPng
WANプロトコル	PPP, PPPoE, MP, 7V-AUV-
PPPoEセッション数	20
認証機能	RADIUS、PAP/CHAP、MSCHAP/WSCHAPv2、ISDN識別着信(i)
管理プロトコル プログラム管理	SNMP コンフィグ多重(層歴機能)、ファームウェア多重(スケジュールまたは手動による切替可能)、外部メモリ(microSD、USBメモリ)に保存されたファームウェア・コンフィグの優先起動、
プログラム管理	コンイソタ星 (液症機能)、アアームソエグタ星(ペインユールまたは十割による別省り間に入かわなて川間での3D、USBオモリルに味行されたアアームソエア・コンノイソの優先起期、 WWW設定画面でのリビジョンアップ、DOWNLOAD ボタンによるリビジョンアップ、TFPによるアップデート 侵薪プログラムはホームページ上に公開
ロギング機能	WWW版及E側側(ログリアンヨンアップ、LDVWNLOADルダンによるジピンヨンアップ、FIFTによるタップ・アート、取和プログラムはホームペーン上に公開) メモリに蓄着、SYSLOGでの出力、外部メモリ(microSD、USBメモリ)、クの出力、パワーオフ・ログ保存
ログ記憶容量	A CHEMIS TO SECULATION FROM COUNTING COUNTING COUNTING AND COUNTING COUNT
VPN機能	BSAC(VPN機能、NATトラバーサル、XAUTH)+AES、3DES、DES(暗号機能:ハードウェア処理)+IKE(メインモード、アグレッンブモード)+PPTP(VPN機能)+RC4(暗号機能)(※6)
VPN対地数(IPsec)	IPSECVENTINGENIATE / アラグススのTELT/TACS.SUES、DES、DES、DES、DES、DES (IR か仮形・バード)エア 2023/ TINCE (メーン ピード、アラグラン) ピード・ナーア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア・ドア
VPN対地数(PPTP)	100/88/26/26/200/
VPN対地数(IPsec+PPTP)(※7)	TO(最大版)
QoS機能(制御方式)	優先制御(帯域制限可能)、帯域制御(Dynamic Traffic Control、帯域分割、CBQ(i))、WFQ(i)、Dynamic Class Control、VPN QoS(※8)、帯域検出、負荷通知
閉域サービス用機能	タグVLAN, IPv6マルチキャスト(MLDV1, MLDV2, MLDプロキシ)
タグVLAN (IEEE 802.1Q)	LANZYES9 ID
アドレス変換機能	NAT. IPマスカレード、静的NAT. 静的IPマスカレード(20,000セッション)
IDS(IPv4不正アクセス検知)	LAN側/WAN側のIN/OUTに適用、IPヘッダ、IPオブションヘッダ、ICMP・UDP・TCP・FTPなどのカテゴリで31種の不正アクセスを検出可能、Winnvフィルタ、Shareフィルタ
バックアップ機能	VRRP(冗長構成)、フローティングスタティック、VPNにバックアップ、イーサネットにバックアップ、ISDNにバックアップ(i)、バックアップメール通知
ip keepalive対地数(※9)	100

※このカタログの記載内容は2011年9月現在のものです。

- (i) ISDN環境でお使いいただく場合にご利用いただけます。(※1) ADSL、CATV、FTTH(光ファイバー)等の回線との接続には、別途ADSLモデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバー (※5) AES+SHA1利用時のSmartBitsによる測定値(双方向)です。 ターが必要です。ATM回線との接続には、ATM-TAが別途必要です。 また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダもありますので、契約内容をご確認ください。
- (※2) USBポートにUSB型データ通信用端末を接続してご利用いただきます。対応端末については弊社Webサイトをご覧ください。
- http://www.rtpro.vamaha.co.ip/RT/docs/mobile-internet/index.html
- (※3) 全てのUSBメモリの動作を保証するものではありません。USB HUBは利用できません。 (※4) スループット値は、SmartBitsによる測定値(NATなし・フィルタなし、双方向)です。

- (※6) 本製品は、RSA Security Inc.のRSA(R) BSAFE(TM)ソフトウェアを搭載しております。 RC4およびBSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- (※7) IPsecによるVPN設定とPPTPによるVPN設定を併用した合計数です。例: 26(IPsec設定数)+4(PPTP設定数)=30。 PPTP設定数は最大4。
- (※8) IPSechンネル内でQOSを適用することです。 (※9) VPNやネットワークバックアップ機能などを併用せず、IP keepalive機能を監視に利用する場合の対地数です。



お問い合わせ先

製造元 ヤマハ株式会社